

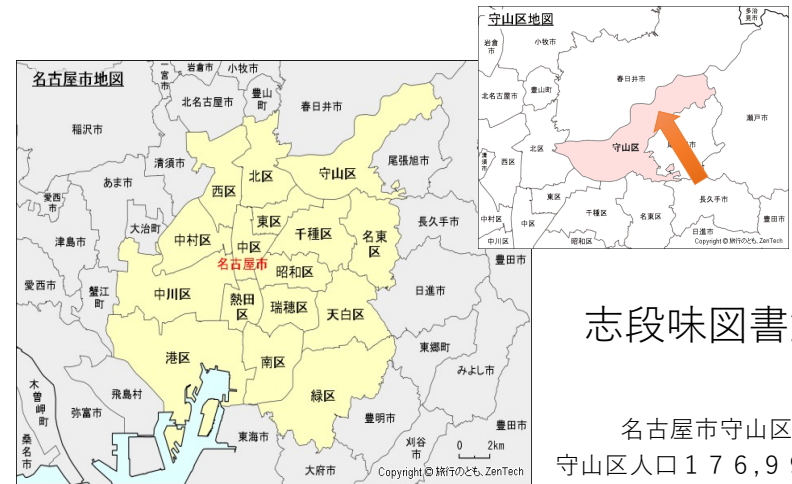
しだみ  
志段味図書館と  
がん患者会との  
「みんなのがん教室」  
の取組について

名古屋市志段味図書館  
館長 藤坂康司

がん哲学外来メディカル  
カフェシヤチホコ記念  
彦田かな子



2023年11月2日



志段味図書館

名古屋市守山区  
守山区人口176,991人

志段味図書館  
について

- ・ 2004年7月開館
- ・ 所蔵数 70,272点  
(うち児童図書23,638点)
- ・ 開館日数 253日
- ・ 入館者数 120,845人
- ・ 登録者数 14,392人
- ・ 利用者数 78,702人
- ・ 貸出点数 302,666点
- ・ 指定管理者 名古屋TRCグループ
- ・ スタッフ 13名 今年度7月現在

(令和2年度)



コミュニティ・エンゲージメントな  
取り組み

みんなの  
がん教室

—がん患者会と行う「がん教育」—

## 【背景】

がん教育が、2020年度から、小学校の指導要領で、また2021年度からは中学校、2022年度から高等学校でも必修となった。

学校教育でがん教育が行われるのであれば、社会教育の場の公共図書館でもがん教育の取り組みが必要と考えた。

5

## 【展示からイベントへ】

館長展示「親子で知ろう『がん』のこと」を実施（2021年6月）

国立がん研究センターの「がん情報ギフト」へ申請し2021年秋より「がん情報コーナー」としてがん情報ギフトの設置を始めた。

6



7

## 【展示からイベントへ】

展示とがん情報コーナーの設置だけでは、情報を届けるには物足りないと考え、当事者もしくは医療従事者による講演会など開催できないか、とスタッフに話してたところ、常連の利用者さんのつながりでがん教育に取り組んでいる方が近所にいらっしゃる事がわかり、コンタクトを取った。（2021年12月7日）

8

イベント  
 がんを学ぼう、がんで学ぼう！  
 「みんなのがん教室」はじめます！  
 2022年3月26日（土）開催

がんを学ぼう、  
 がんで学ぼう！  
 「みんなのがん教室」  
 はじめます！

参加者 21名

～がんのことをたどしくらう～  
 「みんなのがん教室」は、がんに関する正しい知識を学ぶ機会を提供し、がん患者さんやご家族の不安を軽減し、生活の質を向上させることを目指しています。

講師：彦田かな子さん

日 時：2022年3月26日（土）14時00分～15時30分  
 場 所：志段味図書館 2階 集客室  
 定 員：12名（要申込、先着順）  
 受 付：2022年3月12日（土）9:30より  
 志段味図書館カウンター、もしくは電話でお申し込みください

9

世代を超えたがん教育

「みんなのがん教室」は公共図書館とがん患者会が協働して幅広い世代にむけて「がん」の正しい情報を発信していく取組です。

～がんのことをたどしくらう～  
 「みんなのがん教室」は公共図書館とがん患者会が協働して幅広い世代にむけて「がん」の正しい情報を発信していく取組です。

講師：彦田かな子さん

日 時：2022年3月26日（土）14時00分～15時30分  
 対 象：どなたでも 場 所：志段味図書館 2階 集客室  
 定 員：12名（要申込、先着順）  
 受 付：2022年3月12日（土）9:30より  
 志段味図書館カウンター、もしくは電話でお申し込みください

10

「みんなのがん教室」チーム

図書館司書


がん患者会

図書館長

医療従事者

図書館利用者  
 (がん患者)

病院司書



11

「みんなのがん教室」構成

講演	30分
交流	60分
合計	90分

大事

12

## 「みんなのがん教室」概要

2022年3月 プレトークイベント開催 4月より毎月1回開催  
会場 志段味図書館集会室 定員各回30名  
各回テーマ

4月 がんをしよう 5月 がんの治療はどんなことするの？

6～8月 わたしもがん患者になりました

①小児がん②AYA世代③大人

9月 大切な家族ががんになった？！10月 緩和ケアってなんですか？

11月 がんのことはどこに相談すればいいの？

12月 在宅医療って何をしますか？ 1月 がんから考える死生観

2月 グリーフケアって知っていますか？

3月 助けて！と言える社会へ（がん×地域×図書館）

13

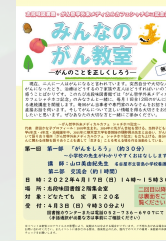
## 第1回 がんをしよう

2022年4月17日（日）開催

講師 小学校養護教諭  
山口 美由紀先生

参加人数 20名（小学生1名）

参加者のコメント  
「大人が聞いてもとても分かりやすい授業でした」  
「子どもには難しいかな……と  
思い参加しましたが、ぜひ次回からも学びに行きたい」



14

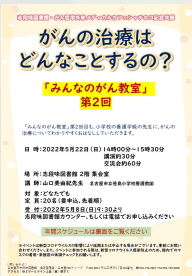
## 第2回 がんの治療はどんなことするの？

2022年5月22日（日）開催

講師 小学校養護教諭  
山口 美由紀先生

参加者 24名（小学生1名）

参加者のコメント  
「がんに対する不安が少々やわらいだ（知らないことがいけなかった）家族も緩和ケアを受けられることを知れてよかった。」



15

## 第2回でのできごと

### 70歳代男性が自分の体験談を話し始める

- ・15年前に妻をがんで亡くした。見つかったときパニックになり、なにもしてやれなかった。
- ・その後30歳代の娘もがんで亡くした。娘にもなにもしてやれなかった。
- ・医者はなにも教えてくれなかった。かんじんなことはすべて自分で考えると言われていたようだった。
- ・私のいまの気持ちはこの本に近い、と言って 標準治療否定本を皆にみせた
- ・この話はいままで誰にもしたことがない、ここで初めて話した。



16

## 第2回でのできごと 「いぬのおまわりさん」

- ・70歳代の男性の告白を受けて……
- ・司会（館長） 「お話ししてくださって、ありがとうございました。」とお礼を言うが、それ以上言葉がでなかった。
- ・共催者の彦田かな子が、突然前にでて「いぬのおまわりさん」を歌う。

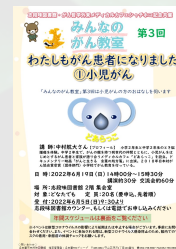
17

## 第3回 わたしががん患者になりました①小児がん

2022年6月19日（日）開催

講師 中村航大さん

参加者 29名 小学生4名



参加者のコメント  
「若い方のガンに対する気持ち、行動力とても感心しました。」  
「子どもの質問の、どうしてがんになったのか、にドキッとした」

18

## 「図書館」で取り組むメリット

- 多世代の人が利用している
- 様々な人と交流できる
- 誰が利用してもいい
- 子連れできても、迷惑がられない
- 閉館まで何時間いてもいい
- 居る理由をきかれることがない



19

## がん患者会からの視点

公共図書館でがん情報を発信するメリット

「身内」だけになりがちな患者会が社会と繋がる場

定期開催することにより社会とのつながりが強固になる

社会と繋がることで自分の存在意義を見出せる

社会や地域から、勇気や前向きな気持ちを受け取れる

20

## 図書館からの視点 患者会と共催するメリット

図書資料だけでなく生の声の情報を提供できる

がん当事者、家族の気持ちを理解する場になる

司書の医療健康情報提供サービスへの意識の向上

医療関係者とのつながりができる

地域の人との交流が深まる

## 広がる「みんなのがん教室」

かぞくでがんを考えよう

### みんなのがん教室@図書館

～図書館でがんについてわかりやすく学びます～

7月31日(日) 10:00~10:45

場所 塩浜市民交流センター(えんばーく)1階  
図書室 2階のコート

対象 小学4年生~大人  
定員 20名(先着順)  
参加費 無料

**第1部 がんを知ろう**  
市内小学校の養護の先生とがん経験者が  
わかりやすくお話しします

**第2部 本の紹介**

申込方法 図書館カウンターまたは電話でお申し込みください(休館日は休館)  
申込締切 7月7日(木)  
問い合わせ 塩浜市民図書館 電話 0263-53-3365  
協賛 がんサポーターおむすび 塩浜市民図書館がサポーターチャレンジ実施

図書館

書店

### がんについて考えよう —がん教室—

7/31・8/28日 10:30~12:00

7人に1人は「がん」にまともな割合で罹患する病気  
「がん」に罹った本人に寄り添ってほしいから「がん」という経験も  
もしもあなたが、あなた大切な人が「がん」に罹っても  
驚かぬ気持で寄り添ってほしいから「がん」という経験も  
がん経験者のお話を伺います。

**講師**

金中愛  
2014年4月、膵臓がん(膵臓がん)と診断され、2015年4月に手術を受け、現在は寛解中。がん経験者として、がん経験者へのサポート活動を行っています。

産田かな子  
2014年11月、膵臓がん(膵臓がん)と診断され、2015年4月に手術を受け、現在は寛解中。がん経験者として、がん経験者へのサポート活動を行っています。

時間 三洋堂書店新聞ビル4F 定員 20名 参加費 無料

参加は事前予約です  
4月28日(土)まで 申込は電話 0263-533365 0263-533365



ご清聴ありがとうございました